

## 【資料提供】

平成28年9月15日（木）  
金沢城・兼六園管理事務所

### 兼六園「姫小松(二代目)」の伐採について

樹齢約50年の特別名木「姫小松(二代目)」は、昨年12月に異変が見られ、様々な対策を講じてきたが、今般、枯死が確認されたため伐採することとした。

#### □伐採日程

9月16日(金) 夜間開園終了後（午後9時30分～）

#### □伐採場所

兼六園眺望台 代替橋詰め

#### (参考)

- ・「姫小松(初代)」の由来

前田利家が1583年に金沢城に入った際に、兼六園の前身となる宝円寺の境内に植えたと言われる言い伝えがあり、特別名木として扱ってきたもの。

H7年6月7日、老化のため枯死。

- ・「姫小松(二代目)」

初代姫小松の樹勢が衰え始めた昭和45年に、県林業試験場から同種の若木を譲り受け、初代の横に植栽したもの。

#### ■問い合わせ先

金沢城・兼六園管理事務所  
県庁内線 6537  
直 通 234-3800